



学校便り

R2年10月28日

糸満市立米須小学校

校長 多賀明彦

ウイズコロナ下での学校行事

日々のコロナ感染防止対策ありがとうございます。

子ども達が楽しみにしている教育活動・学校行事を感染予防対策を取りながら行っております。10月の様子をお知らせします。



10月7日 授業参観



10月8日 歯科検診



10月9日 1・2年 社会見学(こどもの国)



10月15日 業間マラソン再開
(解体工事終了に伴い)



10月15日～16日 5年 宿泊学習
(玉城青少年の家)



10月19日 1年鍵盤ハーモニカ教室

裏面もご覧ください



10月20日～21日 6年 修学旅行
(東村つつじエコパーク)

C.S. (コミュニティスクール) 始まる

糸満市は、令和2年度から全小中学校でC.S. (コミュニティスクール) を開始しました。コミュニティスクールとは、学校運営協議会を設置している学校のことを指します。コミュニティスクールは、子ども達を取り巻く様々な教育課題を解消するため、学校と保護者、地域の皆さんと一緒に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで「地域とともにある学校」を実現させる仕組みです。

コミュニティスクールの主な3つの役割

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べるができる。
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。

コミュニティスクールの意義

- 「地域とともにある学校」への転換
- 「子供も大人も学び育ち合う教育体制」の構築
- 「学校を核とした地域づくり」の推進

10月6日、コミュニティスクールを進めていく学校運営協議会の第1回目の会議がオンラインで開催され、15人の委員に委嘱状が交付されました。その後、翁長有希氏による講演会「次世代を担う子どもたちを育むコミュニティスクールのあり方」が

ありました。今回の講演で、コミュニティ・スクールのイメージが少し持てたのではないかと思います。これから、2か月に1回のペースで会議を持ちます。その都度、保護者や地域の皆様にも内容をお伝えしていきますので、一緒に学び合いながら、進めていきましょう。よろしくお願いします。



人権の花運動

米須小学校と大度分校は、那覇人権擁護委員協議会より指定を受け、人権の花運動に取り組んでいます。

人権の花運動は、児童が互いに協力しながら、花を育てることを通じて、命の大切さや相手を思いやる気持ちなどを学び、人権尊重の精神を育み、情操を豊かにすることを目的としています。

10月23日には、仲宗根会長や幸地教育長にも参加していただき「苗植え付け式」を行いました。また、27日には人権擁護委員の皆様から「人権教室」をしていただきました。これから、米須っ子が、花を育てながら、優しい気持ちもさらに育てていくことと期待しています。

